公益財団法人 福武教育文化振興財団 助成事業

学びを深めるための伴走支援型 （伴走支援：NPO 法人だっぴ）

2025 年度＜募集要項＞

高校生・大学生アクション助成

自分たちの力でチャレンジする高校生・大学生の活動を応援します!!

募集期間〆切：2025 年 6 月 30 日（月）17：00※電子申請になります。

後援：岡山県教育委員会

FUKUTAKE
EDUCATION AND CULTURE
FOUNDATION

人づくり、地域づくりを応援します

公益財団法人 福武教育文化振興財団

福武教育文化振興財団のミッション

「教育と文化によって地域を振興すること」です。教育と文化が人づくり、地域づくりの基盤だと考えています。

高校生・大学生アクション助成の目的

特定助成(先進的事業助成)として探究学習や地域学をさらに深めるため、実践に活用できる助成プログラムです。申請から成果報告までを高校生・大学生が自ら行います。地域社会の中で実現させていく活動を通じて、更なる深い学びにつながることを期待しています。

募集要項

助成対象となる活動（申請区分）

岡山県内で取り組む教育や文化芸術、地域資源を活用する以下の活動が対象となります。

1. 地域社会(コミュニティ)の活性化に取り組む活動
2. 次世代育成に取り組む活動
3. 教育の質の向上や普及に取り組む活動
4. 文化芸術の質の向上や普及に取り組む活動

助成金額

1 件当たりの上限は 20 万円です。

※ 助成額は申請された内容、規模等を審査して決定しますので、申請金額と異なる場合があります。
採択件数は 10 校程度を予定。

助成対象期間

2025 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日までに実施される活動

申請資格

岡山県内で上記の助成対象となる活動に主体的に取り組む高校生・大学生

※個人でも団体でも構いません。

同一活動の継続申請

前年度採択されている活動の継続申請については、電子申請をする際に過年度の活動内容に加え成果や課題等の報告を添付資料として提出をお願いしています。前年度の成果・課題を踏まえて今年度の活動を申請してください。

申請する上での留意点

・単なる学術研究や趣味・同好の活動、営利を目的とする事業・活動は対象となりません。
・収入見込に他の団体の補助金、助成金が含まれていても差し支えありません。また、助成割合に限度はありません。（100％助成金でも可）
・政治活動や宗教活動を主たる目的とする個人・団体や、反社会的勢力と関係のある個人・団体は対象となりません。
・助成決定後、提出物や連絡が大幅に滞る場合など事務局により助成取消が相応しいと判断した場合には、助成取消となり助成金の返金を求める場合があります。

助成対象となる経費

以下のような経費が対象となります。

	項目	助成対象となる経費の例	対象とならない経費の例
1	印刷製本費	ポスター、チラシ等のコピー、印刷代など	
2	謝金	ワークショップ等の外部講師への謝金	・構成員への謝金 ・会食、慰労会等の交際接待費用
3	備品購入費 耐用年数が1年以上、かつ単価1万円以上の物品	・申請活動のみに使用する備品等の購入費用 ※単価3万円以上の備品購入については、レンタルが可能な場合は原則としてレンタルによることとする（レンタルの場合は「レンタル料」の項目へご記入ください）	パソコン・コピー機・プリンター・カメラ・ゲーム機・家電などの汎用機材の購入 （レンタルの場合は助成対象となります。「レンタル料」の項目へご記入ください）
4	消耗品費 単価1万円未満の物品	活動の実施に必要な用紙、文房具等の購入費用など	
5	通信運搬費	チラシ、ポスター等の郵送料など	wifi契約料・インターネット使用料・Zoom契約料金
6	旅費交通費	・講師など外部の方に対する交通費（実費） ・自家用車の場合は、燃料費、有料道路利用料金（燃料費は1kmあたり20円まで） ※構成員が申請活動に関するイベント等に無償でボランティアスタッフとして参加する場合は、旅費交通費・駐車場代（実費）も助成対象となる	構成員の研修費、研修旅費
7	会場費	イベント等の会場借料や会場設営費など （音響設備・機材等の使用料を含む）	事務所等の施設管理費（家賃・水道光熱費等）となるもの
8	委託料	活動の実施に関する委託を行った際の費用	企画、立案等の主要部分を委託するもの
9	臨時雇用費	イベントスタッフ等、外部の方に対する人件費	構成員に対する人件費
10	広告宣伝費	イベント等の開催告知を新聞や雑誌、WEB等で広告するための費用	
11	レンタル料	助成活動に関わる物品のレンタル料	
12	雑費	上記経費項目に含めることができない諸経費	・構成員への飲食費 ・イベント景品、賞品の購入

※その他助成金の使途について不明な点は財団事務局までご相談ください。

募集期間

2025 年 5 月 1 日(木)～6 月 30 日(月)　17：00

審査の視点

・活動の目的及び内容が当財団の助成目的に沿っているか
・社会に目を向けた活動であるか
・独自性、新しい試みのある活動であるか
・活動の目的が明確で、目的を実現するための活動計画が適正であるか
・活動の計画が具体的で、助成金の使途が適切であるか
・活動が社会的に開かれたものであるか

助成取消

以下に該当する場合は助成を取消、返金を求める場合があります。
・長期間にわたり連絡が取れない場合、提出物等が大幅に滞る場合
・申請内容に虚偽があることが判明した場合、助成金が助成を決定した内容以外に使用された場合
・その他事務局により助成取消が相応しいと判断した場合

応募手続き

電子申請での申請になります。以下の手順に沿って手続きをお願いします。

応募手順	①申請用 URL の取得	件名を「高校生・大学生アクション助成申請の件」とし、財団代表アドレス(eczaidan@fukutake.or.jp)に、名前、団体名または学校名をご記入の上、メールを送信してください。折り返し、応募用 URL を送ります。 ※メールアドレスのご用意が必須となります。
	②申請書類の作成	応募用 URL にアクセスすると、申請書類作成フォームが表示されます。フォームに沿って必要事項を入力し、申請書類を作成してください。申請書類は作成の途中で一時保存が可能です。一時保存をしてページを閉じると、次回応募用 URL にアクセスした際には、保存した状態のフォームが表示されます。
	③申請書類の確認	作成された申請書類は PDF にしてダウンロードすることが可能です。提出前に PDF にて再度ご確認の上、記入内容にミスがないことを確認してください。
	④申請書類の提出	申請書類が完成したら、受付期間中に「応募する」ボタンを押し、申請してください。一度提出されますと、申請書類の内容は変更できませんので、提出前に必ず内容をご確認ください。 なお、申請が完了すると、申請者に完了した旨のメールが申請書の添付とともに送信されます。申請完了後は、応募用 URL はアクセスできなくなりますのでご注意ください。

※　申請書の記入内容は、「個人情報保護に関する法律」及び当財団プライバシーポリシーに則り個人情報として厳正に管理し、当財団の事業に関する資料としてのみ使用します。

助成決定後

・助成決定先の発表は、財団公式 web サイト等に掲載を予定しております。助成先名、代表者名・助成活動名・所在地を公表しますので、この点をご了解の上、お申し込みください。
・助成金は、ご指定の銀行口座等に振り込みます。
・助成が決定した場合は、当財団の助成による事業の広報（チラシ・パンフレット・Web など）や活動記録には必ず当財団の助成を受けていることを明記してください。
・助成対象事業終了後 1 ヶ月以内に、成果報告書と会計報告書を提出してください。
・財団が主催する助成の成果報告会に、助成を受けた年とその翌年、代表者または代理の方のご参加をお願いします。
・活動の見学に伺うことがありますので、その際はご協力をお願いいたします。

申請から報告までの流れ

助成金とは何かの説明に始まり、深い学びにつながるよう最終報告会までの伴走支援を NPO 法人だっぴ(※)のメンバーと財団の職員が一緒にフォローしますので、安心して活動ができます。

事前相談承ります! 6 月 13 日(金)まで	申請書を作成するうえでのご質問などがあれば、zoom・対面での事前相談をご活用ください。下書き用の申請書(Excel)をお渡しすることもできます。申請内容についての不備等も確認いたします。
募集期間 2025 年 5 月 1 日(木) ～6 月 30 日(月)　17：00	件名を「高校生・大学生アクション助成申請の件」とし、財団代表アドレス(eczaidan@fukutake.or.jp)に、名前、学校名をご記入の上、メールを送信してください。折り返し、応募用 URL を送ります。
助成金決定 7 月中旬頃	採択された団体には、内定通知メール及び決定通知が届きます。その後、手続きが完了したら助成金を振り込みます。
キックオフミーティング 8 月 1 日(金)(対面)予定	活動者同士の交流と今後の予定などを共有します。
中間報告会 11 月頃(zoom)	活動の進捗や課題・悩みなどを共有します。
最終報告会 2 月下旬～3 月上旬頃	どのような成果、学び、課題があったのかを共有します。
成果報告書一式提出	動終了後 1 ヶ月以内に指定の報告書を提出してください。

(※) NPO 法人だっぴ
2013 年設立。岡山の中高生・大学生を対象に、キャリア教育プログラム
「中学生・高校生だっぴ」を岡山県内外 20 市町村 50 校以上の学校で展開。

<2024 年度採択された活動>

	団体・個人	代表者	所属	活動名
1	仁城 ひなた		岡山県井原市立高等学校	イノベーションハーバー@みんなの給食室 PROJECT
2	倉敷美観地区ベヒシュタイン活用委員会	大原 碩人	一橋大学大学院	障がい者と子どもの関心を広げるコンサートへの招待活動
3	備中「聞き書き」実行委員会映像制作チーム	山本 一葉	岡山県立大学	「聞き書き」～これからの生き方を考える～島合宿と記録映像制作
4	岡山県立笠岡商業高等学校笠ＳＨＯＰ「紫音橙龍」	定岡 杏奈	岡山県立笠岡商業高等学校	北木島 DAIDAIGO！GO！～「きたり」～
5	NDSU 架けはしっ子	有田 花梨	ノートルダム清心女子大学	倉敷×キャンパス　架けはしっ子プロジェクト
6	YKG 地域連携隊二代目	川上 瑛太	YKG６０・矢掛高校	捕って獲って採って食いまくる。矢掛のてっぺん撮ってみた。
7	『雲の上カフェ』プロジェクト	守屋 小春	岡山県立矢掛高等学校	笑顔いっぱい！雲の上カフェプロジェクト
8	鹿島朝日高校カフェ部	木佐 葵	鹿島朝日高等学校	通信制高校生と社会との関わり応援活動
9	はっとりこ	古川 理子	岡山県立大学	岡山県の魅力度・認知度向上のための、特産品を使った PR 活動
10	岡山県立玉島商高等学校探究チーム（タマタン）	嶋村 心優	岡山県立玉島商業高等学校	高校生の実感した魅力をプロフェッショナルと発信プロジェクト

<2023 年度採択された活動>

	団体・個人	代表者	所属	活動名
1	みんなの給食室	仁城 ひなた	井原市立高等学校	～おなかいっぱいを当たり前に～みんなの給食室 PROJECT
2	ＹＫＧ地域連携隊	題府 咲羽	矢掛高校	気持ちよく学校に行くために、魚と戯れ、お化け屋敷を作る
3	渡邉 文奈	―	岡山大学	農地問題への意識づけ教材動画制作
4	Coco-med	北山 万由子	岡山大学医学部	Medicafé～医学生と健康について考える～
5	瀬戸南お米プロジェクト班	岡村 康平	瀬戸南高校	研修・取り組み発表場所に行くための旅費
6	The World Kitchen 実行委員会	岡田 栞那	岡山大学	The World Kitchen～多文化交流の輪を岡山に～
7	peach yos	山本 伊織	金光学園高校	果物ロスをアイスで解決
8	岡本 心結	―	岡山大学	筆箱から自己理解するワークショップ
9	チーム干し柿	森 優輝	矢掛高校	山の上の限界集落を活性化させ笑顔を作り賑わいのある集落にする
10	井原&備前の魅力発掘委員会	岡野 菜津子	就実高校	日本資本主義の父・渋沢栄一ゆかりの地で学ぶ道徳経済合一ツアー
11	NATURE TALK	沖 メイ子	城東高校	自然・野生動物保護新聞『NATURE TALK』発行
12	エンドット	光岡 歩美	岡大・商大・SGSG	岡山県ユースワーク支援者交流会

お問い合わせ先

〒700-0806　岡山市北区広瀬町１番５号　ベネッセコーポレーション広瀬町社屋
公益財団法人 福武教育文化振興財団 事務局　TEL：086-221-5254　FAX：086-232-3190
メール：eczaidan@fukutake.or.jp

財団サイト

andF サイト

成果報告書
アーカイブ
サイト